

## 農水省グリーンツーリズム・インバウンド受入体制整備事業 京都セミナー

今春に行った全国のグリーンツーリズムに関係する団体へのインバウンド受入体制に関するアンケート調査のまとめ報告に加え、インバウンド実践地域に対する調査、分析を踏まえ、インバウンド受入地域の直面する課題と進むべき方向性について議論します。グリーンツーリズムでのインバウンド受入を実践、模索している方々にぜひ参加していただきたいセミナーです。

### 京都セミナー実施概要

【日 時】 平成 27 年 11 月 19 日 (木) 13:00~17:00 受付開始 12:30

【場 所】 キャンパスプラザ京都 (京都市下京区西洞院通塩小路下る)

【テーマ】 全国グリーンツーリズム地域調査報告と今後のインバウンドG Tのあり方

【参加費】 無料

【対象者】 グリーンツーリズムによるインバウンド (訪日外国人) の受入に取り組む、  
または取り組みたい組織・団体、個人。

例)・自治体、地域協議会、観光協会、NPO法人

・宿泊施設や体験施設の関係者 など

【参加定員】 100 名

【申込方法】 日本エコツーリズムセンターのHPの参加申込フォームよりお申し込みください。

### 【当日スケジュール】

12:30 受付開始

13:00 ご挨拶 京都府商工観光課 公益観光戦略課長 向井信一氏

13:05 基調講演 「インバウンドグリーンツーリズムにおけるDMOの在り方」  
多田稔子氏 紀伊田辺市熊野ツーリズムビューロー会長

14:05 基調報告 「今後のインバウンドグリーンツーリズムのあり方向かすべき方向性と課題について  
~先進事例地域での調査とワークショップから~」  
荒井一洋氏 NPO法人ねおす

14:55 休憩

15:05 実践報告 「インバウンドグリーンツーリズムの受け入れの実態について」  
李文文氏 日本の窓

15:50 パネルディスカッション 「インバウンドグリーンツーリズムの体制整備のポイント」  
コーディネーター：福井隆氏 東京農工大学客員教授  
パネリスト：多田稔子氏、荒井一洋氏、李文文氏 ほか

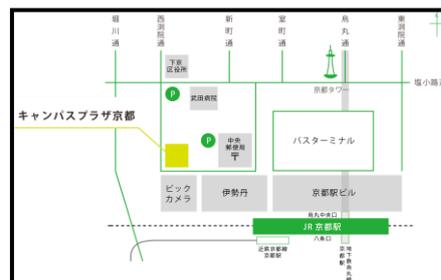
16:30 会場とのセッション・質疑応答

16:55 クロージング

17:00 終了

<アクセス>

◇京都駅より徒歩5分



## 【登壇者プロフィール】

### ○基調講演 「インバウンドグリーンツーリズムにおけるDMOの在り方」



#### 多田 稔子 氏 紀伊田辺市熊野ツーリズムビューロー会長

和歌山県生まれ。1980年和歌山大学教育学部卒業。  
2005年～2009年、田辺観光協会会長をつとめる。2006年5月、田辺市内5つの観光協会で組織する「田辺市熊野ツーリズムビューロー」会長に就任。2010年5月、法人格を取得し一般社団法人 田辺市熊野ツーリズムビューローが設立。代表理事となり、会長に就任する。その他主な公職、田辺商工会議所常議員、和歌山県景観審議会委員、関西広域連合協議会委員、近畿財務局財務行政モニターなど。

### ○基調報告 「今後のインバウンドグリーンツーリズムのあり方向かすべき方向性と課題について ～先進事例地域での調査とワークショップから～」



#### 荒井 一洋 氏 NPO法人ねおす理事

札幌市出身。ニュージーランド・Lincoln Uni.で国立公園管理と自然保全を専攻。北海道大学大学院・観光創造専攻では「エコツアーのコスト構造とシャドーワークに関する研究」を行った。NPO法人ねおすには2000年から参画。「大雪山自然学校」を設立し、エコツアーや子どもの自然体験活動の実施と、大雪山国立公園・旭岳エリアの自然保護対策事業を請け負い「利用者による環境保全の仕組みづくり」に取り組んでいる。また、北海道全域を対象とした活動では「北海道サマーキャンププロジェクト」「ふくしまキッズ」「都市と農山漁村の交流推進」「海外旅行者向けエコツアー」に取り組んでいる。これらの活動を通して、「人が育つ島・北海道！」と「利用者による環境保全」を実現したい。

### ○実践報告 「インバウンドグリーンツーリズムの受け入れの実態について」



#### 李 文文 氏 株式会社日本の窓

1975年中国上海生まれ。上海外国語大学日本語学科を卒業後、日本へ留学。京都大学人間環境学研究科にて文化人類学を専攻し、博士号を取得。大学院では異文化交流について「日常」に着目しながら、複眼的に見ることを身につけた。2005年イスラエル人の夫とともに、インバウンド専門の旅行会社株式会社日本の窓を起業。海外の裕福層を対象にユニークかつ高品質なオーダーメイドのツアー商品およびきめ細かなサービスを提供し、地元にとっても持続的責任のあるツーリズムを目指している。

### ○パネルディスカッション 「インバウンドグリーンツーリズムの体制整備のポイント」



#### コーディネーター

#### 福井 隆 氏 東京農工大学客員教授

三重県生まれ。日本の過疎集落の再生を地域の現場で研究・提言をし、多くの実績を挙げてきた地元学の伝道者として知られる。とくに、研究者が研究の成果を地域に残さない傾向に対して、「すべては地域に還元」を信条に全国をめぐる。農林水産省「農山漁村活性化人材支援バンク」コーディネーター。



#### パネラー

#### 青田 真樹 氏 株式会社野生復帰計画

大学卒業後、(財)京都ユースホステル協会へ入職し、旅を軸にした青少年の学びの場づくりを実践。2014年より株式会社野生復帰計画に参画。行政や教育機関、企業、各種団体の架け橋となり、「野人の調整役」と「地域の総務」の役割を担う。現在は主に獣肉の流通革命を起こす仕組みづくりや、エコツーリズムガイドの仕組みづくりに取り組む。